

講習科目名	【選択】英語講座 I (英語ライティング指導)	実施期日	8月18日(水)
時間数	6時間	講習形態	講義・演習
主な受講対象者	中学校・高等学校英語教諭	受入人数	30人
担当教員	吉村富美子 (文学部 英文学科 教授)		
講習の到達目標 (成績評価の観点)	<p>① ジャンル・アプローチを用いた英語ライティング・プロセスと、評価やフィードバックの方法について説明することができる。</p> <p>② 自分の授業の改善のために、講義内容をどのように応用できるかについて説明することができる。</p>		
講習の概要	<p>講義と演習を通して、英語ライティング指導や評価法について考察する。前半は、ジャンル・アプローチを用いて、簡単な英語のディベートとライティング・プロセスを自ら体験する。後半は、英語ライティングの評価やフィードバックのあり方についてワークショップも交えながら実践的に検討する。最後に、英語ライティングをどう教えるかについて検討する。</p>		
講習計画	<p>1時間目：英語ライティングの指導の考え方 英語ライティング指導の重要性とジャンル・アプローチの概説。</p> <p>2時間目：ワークショップ (1) 簡単な英語によるディベートとライティング・プロセスを体験する。</p> <p>3時間目：ワークショップ (2) 全体評価と分析評価を使って自由英作文を評価してみる。</p> <p>4時間目：英語ライティングの評価とフィードバック 英語ライティングの評価とフィードバックについての説明。</p> <p>5時間目：授業との関連と自己学習法 英語ライティングを他のスキルとどのように統合して教えるかについての検討。</p> <p>6時間目：筆記試験</p>		
評価方法	<p>以下の2つの観点の評価を総合して、目標の達成度を評価する。</p> <p>評価の観点 (到達目標) ①：英語ライティング・プロセスと評価やフィードバックにおいて考慮すべき事項についての理解、評価方法：筆記試験</p> <p>評価の観点 (到達目標) ②：講義内容の授業への応用、評価方法：筆記試験</p>		
教材・参考文献	<p>教材は印刷したものを配付する。自分で英文を書くために必要な辞書等を持参してください。</p>		
受講者に望むこと	<p>長時間の講習なので、体調を整えて参加して下さい。ペアやグループでのディベートやディスカッションには積極的に参加してください。</p>		
備考	<p>ワークショップ (1) で英文を書いていただきますが、書いていただいた英文は集めたり評価したりすることはありません。</p>		